

「予知型経営」を可能にするプランニング・ソリューション

IBM Planning Analytics



グローバルのビジネス環境はますます複雑化し、変化が激しくなっています。
そのような環境下で競争力を維持するために、企業は意思決定のスピードと精度を高める必要があります。

- 不測の事態に迅速に対応できること
- ビジネス・チャンスが現れたら即座にそれをとらえること
- 収益の最大化と同時にリスクを最小化できること、etc.

一方で、現実の企業経営においては以下のような課題が指摘されています。

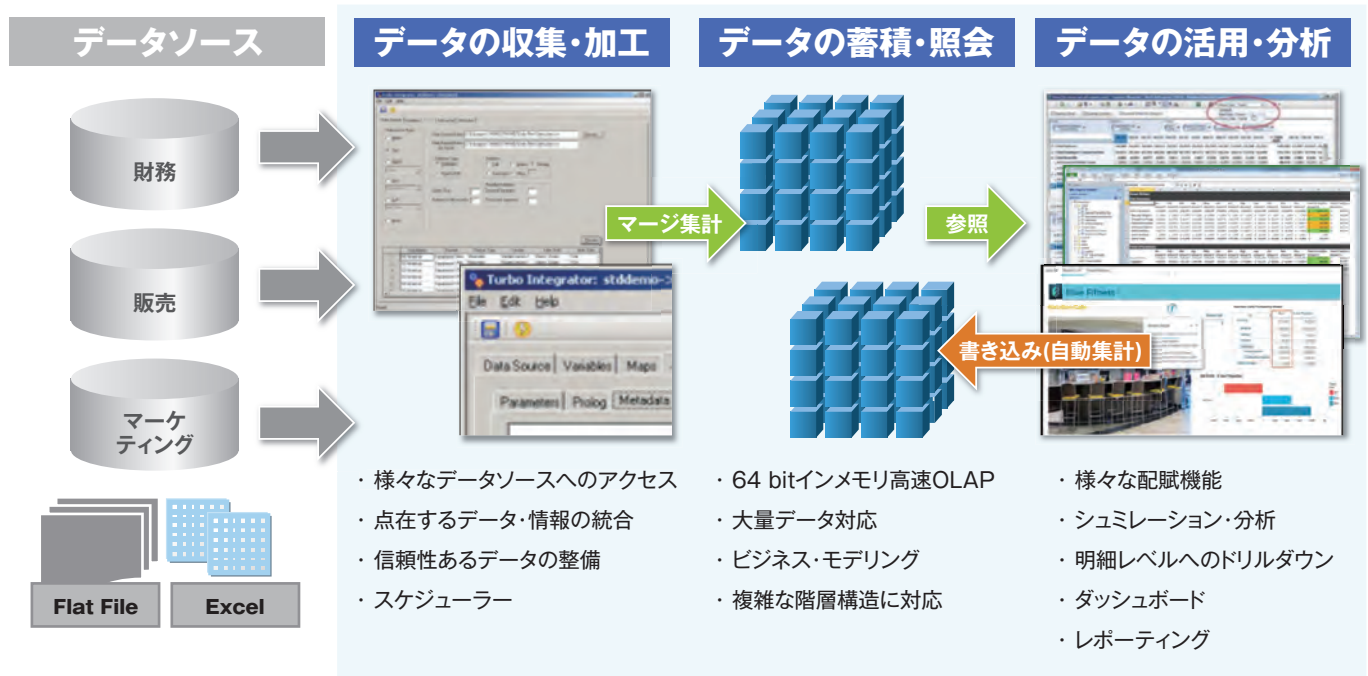
- プランニング・プロセスに時間がかかり、変化への迅速な対応ができない
- データにもとづく現状分析や意思決定が十分に行われていない
- 企業全体を横断的に見て最適化されたプランになっていない

このようなエンタープライズ・レベルの要求に応える革新的なプランニング・ワークスペースがIBM Planning Analyticsです。IBM Planning Analyticsは、エンタープライズ業績管理にまつわる一連のプロセス(予算編成、予実管理、分析、報告)を効率化。さまざまな部門の計画を統合的に管理することで、財務計画と業務計画とを連携させ、全社的な観点でのプラン最適化、収益最大化を支援します。

これらによりIBM Planning Analyticsは、変化を予測し対応するための「予知型経営」を可能にします。

IBM Planning Analyticsとは

業務計画策定・管理、What-if分析やシミュレーションなど、様々な計画作成業務の最適化を実現する、クラウドおよびオンプレミスのプランニング・ソリューションです。ユーザーのExcelのスキルを生かしつつ、高いセキュリティの環境下で全社的な計画業務を行うことができます。



スピード (Speed)

- プランニング・ワークスペース、ダッシュボードで部門間コラボレーション
- リアルタイムのデータ更新、大容量データの高速ロード
- ビジネス・ユーザ主導のデザイン



俊敏性 (Agility)

- Excelとの連携により従業員のスキルと知見を活用
- メトリックとスコアカードで業績をモニタリング
- モバイル・アクセスでインタラクティブな報告
- セルフサービスでデータを活用した柔軟な記述式報告



未来への洞察 (Foresight)

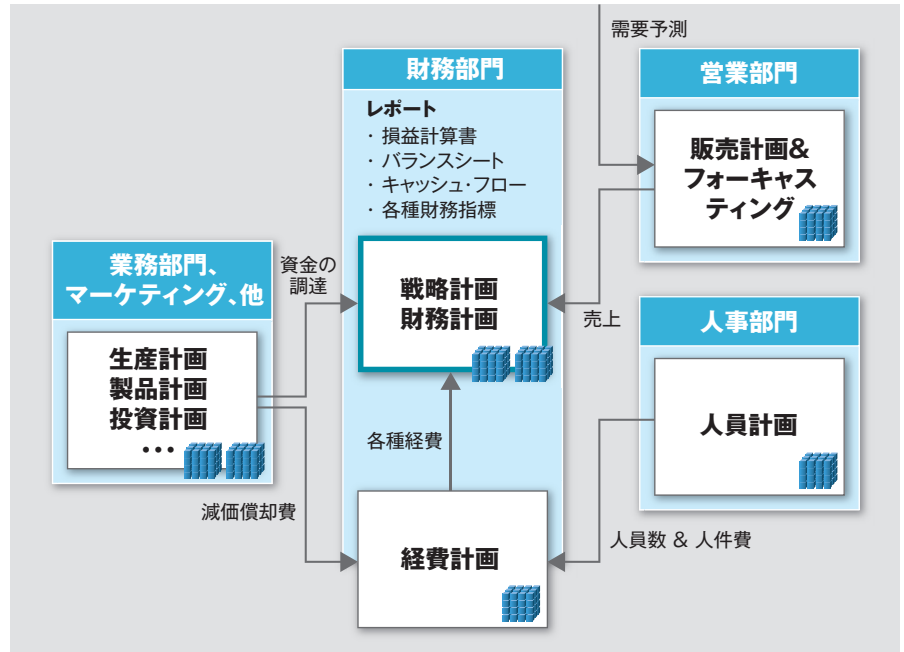
- 視覚的な分析とレポートを活用
- すべてのユーザーが自然言語による対話形式で分析可能



全組織を横断し、財務と業務を一体化する戦略的な計画

IBM Planning Analyticsは、財務計画のみならず、あらゆる部門のあらゆる業務計画をリアルタイムに連携・統合します。部門横断的に管理することにより売上の最大化とコストの最適化のバランスをはかり、企業全体としての業績目標の達成、価値の最大化を支援します。

- 複数業務に対応可能なマルチキューブ・データモデル
- 新規業務にはキューブの追加により速やかに対応可能。拡張性が高く、変化に対応できる業績管理を実現
- 業務モデル別の段階的な導入によりリスクを低減



インメモリー集計によるリアルタイム運用及び高速レスポンス

64 bit インメモリー・アーキテクチャーを採用した多次元データベースであり、情報活用に必須なデータを「集める」「貯める」「活用する」の3つの機能をワンストップで提供します。

- Cognos TM1は、一般的なBIツールと異なり、書き込み能力を備えた64bit対応のインメモリー常駐型MOLAP
- 全てのデータをサーバー上の物理メモリーに保持し、セルレベルでのオンライン書き込み、リアルタイムの高速集計が可能

データソース

Cognos TM1 インメモリー常駐型 MOLAP

全てのデータを物理メモリー上に保持

リアルタイムに集計処理

財務

販売

マーケティング

取り込み

取り込み

取り込み

数値データ

製品

月

セル

書き込み

サーバー物理メモリー

	F001	F002	F003	合計
2015年度	818	474	296	1,588
第1四半期	430	182	367	783
4月	300	0	60	360
5月	50	85	57	192
6月	80	97	54	231
第2四半期	388	292	125	805
7月	187	100	67	354
8月	201	120	0	321
9月	0	72	58	130

セルレベルでのオンライン書き込み
例：今年の4月は製品F001を300個売ろう。

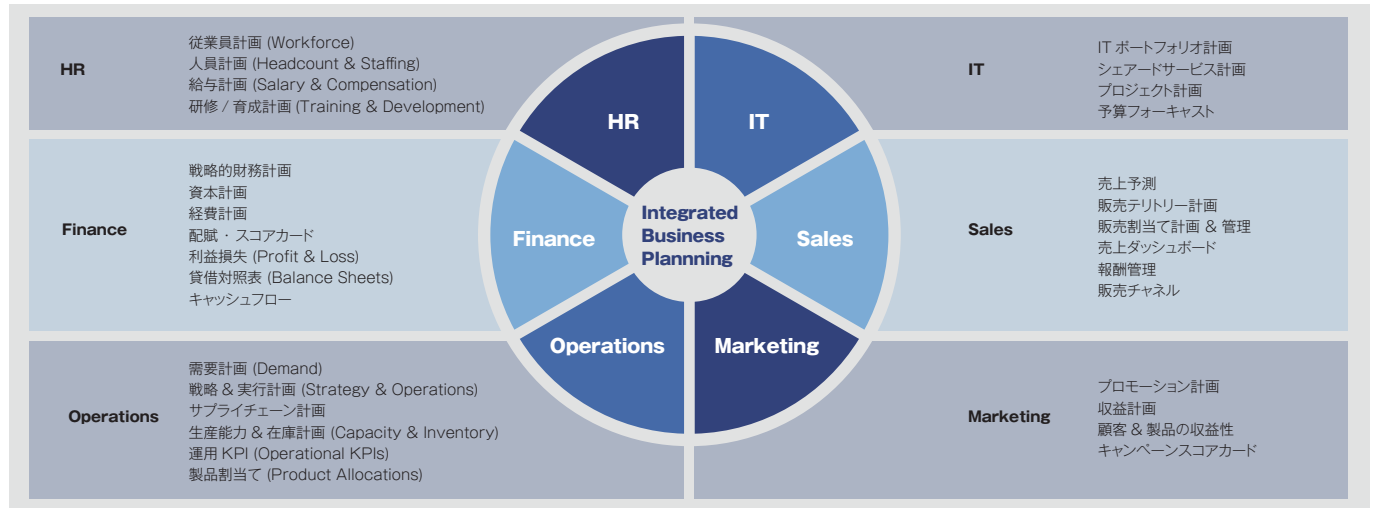
日本国内IBM Planning Analytics最新活用ケース

IBM Planning Analyticsは2015年12月の発売以来、国内外ですでに150社以上に採用されています。(2019年12月時点)
また、コアエンジンであるCognos TM1は全世界で7000社以上、日本国内で300社以上の活用実績があります。

課題	用途	解決例
【某家電メーカー様】 IT投資管理の早期実現	プロジェクト・プランニング	IT投資に関連する人員、設備の増減管理によりプロジェクト収益の把握、タイムリーな意思決定を可能に
【某電力会社様】 電力の予実の迅速な把握	予算・実績・見通しの管理	予算・実績・見通しを連携し、先を見据えた打ち手をタイムリーに実施し、収益の改善を実現
【某製造・販売企業様】 予算編成・ フォーキャストの自動化	財務計画・フォーキャスト	全社ベースの予算編成、予実管理を自動化。各部門がタイムリーに情報を一元で共有することで、収益の最大化を目指すことを可能に

IBM Planning Analyticsの適用業務

様々なケースのモデルを作成する柔軟性を備え、組織を横断して計画を連動させることができます。



IBM Planning Analytics無料の評価版をお試しいただけます

ibm.com/jp-ja/products/planning-analytics

* IBM, IBMロゴ, IBM.com, Cognos, TM1は世界の多くの国で登録されたIBM Corp.の商標です。
他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。
現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtmlをご覧ください。
* 他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標。

IBM Planning Analyticsの詳細情報は下記のWebサイトをご覧ください。
ibm.com/jp-ja/products/planning-analytics

お問い合わせは、IBMビジネス・パートナー、製品販売店、弊社営業担当員まで。



日本アイビーエム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町19-21
12-19 Printed in Japan

●このカタログの情報は2019年12月現在のものです。仕様は予告なく変更される場合があります。●記載のデータはIBM社内の調査に基づくものであり、全ての場合において同等の効果が得られることを意味するものではありません。効果はお客様の環境その他の要因によって異なります。●製品、サービスなどの詳細については、弊社もしくはビジネス・パートナーの営業担当員にご相談ください。